



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 日本精機株式会社

コード番号 7287

URL <https://www.nippon-seiki.co.jp/>代表者（役職名） 代表取締役社長
社長執行役員（氏名） 佐藤 浩一問合せ先責任者（役職名） 事業管理本部財務統括部
経理部シニアマネジャー（氏名） 金子 基樹（TEL）0258(24)3311

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	199,525	24.2	1,553	—	2,743	—	△511	—	△1,037	—	9,073	3,617.5
2022年3月期第3四半期	160,709	5.2	△3,781	—	△2,108	—	△3,826	—	△4,258	—	244	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△17.20	△17.20
2022年3月期第3四半期	△70.60	△70.60

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	346,320	201,233	192,334	55.5
2022年3月期	329,553	194,874	186,257	56.5

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2023年3月期	—	20.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	247,000	10.5	2,000	—	700	—	11.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	60,907,599株	2022年3月期	60,907,599株
2023年3月期3Q	559,571株	2022年3月期	584,051株
2023年3月期3Q	60,340,028株	2022年3月期3Q	60,317,224株

- ② 期末自己株式数

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する論旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(報告企業)	11
(作成の基礎)	11
(重要な会計方針)	11
(セグメント情報等)	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の売上収益は、199,525百万円(前年同四半期比24.2%増)、営業利益は、1,553百万円(前年同四半期は3,781百万円の営業損失)、親会社の所有者に帰属する四半期損失は、1,037百万円(前年同四半期は4,258百万円の親会社の所有者に帰属する四半期損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

車載部品事業は、四輪車・二輪車用計器等が増加し、売上収益は156,631百万円(前年同四半期比28.1%増)、営業損失は571百万円(前年同四半期は5,598百万円の営業損失)となりました。

民生部品事業は、空調コントローラー等が増加し、売上収益は14,209百万円(前年同四半期比53.6%増)、営業利益は1,151百万円(前年同四半期比610.6%増)となりました。

樹脂コンパウンド事業は、樹脂材料の販売が減少し、売上収益は6,460百万円(前年同四半期比2.0%減)、営業利益は122百万円(前年同四半期比67.4%減)となりました。

ディスプレイ事業は、LCD製品が減少し、売上収益は579百万円(前年同四半期比50.0%減)、営業損失は692百万円(前年同四半期は147百万円の営業利益)となりました。

自動車販売事業は、新車販売等が増加し、売上収益は16,600百万円(前年同四半期比2.6%増)、営業利益は820百万円(前年同四半期比29.2%増)となりました。

その他は、情報システムサービス等が減少し、売上収益は5,043百万円(前年同四半期比4.0%減)、営業利益は740百万円(前年同四半期比23.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産については、その他の金融資産が減少したものの、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ16,766百万円増加し、346,320百万円となりました。

負債については、営業債務及びその他の債務の増加等により、前連結会計年度末に比べ10,406百万円増加し、145,086百万円となりました。

資本については、その他の資本の構成要素の増加等により、前連結会計年度末に比べ6,359百万円増加し、201,233百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日発表の業績予想を据え置いております。

なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれております。主要市場における需要動向、為替相場等に不透明な面があり、実際の業績が記載の見通しと異なる場合があり得ることをご承知おき下さい。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	24,796	31,337
営業債権及びその他の債権	40,502	50,554
その他の金融資産	78,001	57,946
棚卸資産	69,577	91,113
その他の流動資産	8,991	10,694
流動資産合計	221,870	241,646
非流動資産		
有形固定資産	67,125	66,651
のれん及び無形資産	8,097	8,723
営業債権及びその他の債権	455	447
その他の金融資産	27,931	25,691
繰延税金資産	3,193	2,764
その他の非流動資産	879	395
非流動資産合計	107,683	104,674
資産合計	329,553	346,320

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	40,432	45,365
社債及び借入金	56,047	59,410
その他の金融負債	1,897	1,659
未払法人所得税等	1,315	1,941
短期従業員給付	4,817	4,325
引当金	778	618
その他の流動負債	1,329	1,635
流動負債合計	106,618	114,956
非流動負債		
社債及び借入金	13,084	16,171
その他の金融負債	3,064	1,850
長期従業員給付	4,091	4,318
引当金	184	207
繰延税金負債	7,331	6,822
その他の非流動負債	304	759
非流動負債合計	28,061	30,130
負債合計	134,679	145,086
資本		
資本金	14,494	14,494
資本剰余金	4,438	4,406
利益剰余金	149,946	146,474
自己株式	△1,014	△972
その他の資本の構成要素	18,392	27,931
親会社の所有者に帰属する持分合計	186,257	192,334
非支配持分	8,616	8,899
資本合計	194,874	201,233
負債及び資本合計	329,553	346,320

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上収益	160,709	199,525
売上原価	△138,798	△171,934
売上総利益	21,910	27,591
販売費及び一般管理費	△26,568	△26,418
その他の収益	1,188	906
その他の費用	△311	△525
営業利益又は損失(△)	△3,781	1,553
金融収益	1,801	1,775
金融費用	△128	△586
税引前四半期利益又は損失(△)	△2,108	2,743
法人所得税費用	△1,717	△3,254
四半期損失	△3,826	△511
四半期損失の帰属		
親会社の所有者	△4,258	△1,037
非支配持分	432	526
四半期損失	△3,826	△511
1株当たり四半期損失		
基本的1株当たり四半期損失	△70.60	△17.20
希薄化後1株当たり四半期損失	△70.60	△17.20

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期損失	△3,826	△511
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定される金融資産の利得及び損失	△1,069	△804
純損益に振り替えられることのない 項目合計	△1,069	△804
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	5,139	10,389
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	5,139	10,389
税引後その他の包括利益	4,070	9,585
四半期包括利益	244	9,073
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△593	8,507
非支配持分	837	566
四半期包括利益	244	9,073

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素 その他の包括利益を通じて 公正価値で測定される 金融資産の利得及び損失	確定給付負債 (資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,455	157,449	△1,045	7,542	-
四半期包括利益						
四半期損失(△)	-	-	△4,258	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	△1,069	-
四半期包括利益合計	-	-	△4,258	-	△1,069	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△2,412	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	10	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	△30	-	31	-	-
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	-	0	-	△0	-
その他の増減	-	-	△34	-	-	-
所有者との取引等合計	-	△20	△2,447	31	△0	-
期末残高	14,494	4,435	150,744	△1,014	6,472	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	合計			
期首残高	△3,672	3,869	179,222	7,307	186,530
四半期包括利益					
四半期損失(△)	-	-	△4,258	432	△3,826
その他の包括利益	4,734	3,665	3,665	405	4,070
四半期包括利益合計	4,734	3,665	△593	837	244
所有者との取引等					
配当	-	-	△2,412	△186	△2,598
株式に基づく報酬取引	-	-	10	-	10
自己株式の取得	-	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	0	-	0
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	-	△0	-	-	-
その他の増減	-	-	△34	△8	△43
所有者との取引等合計	-	△0	△2,436	△194	△2,631
期末残高	1,062	7,534	176,193	7,949	184,143

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産の利得及び損失	確定給付負債(資産)の純額の再測定
期首残高	14,494	4,438	149,946	△1,014	7,533	-
四半期包括利益						
四半期損失(△)	-	-	△1,037	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	△804	-
四半期包括利益合計	-	-	△1,037	-	△804	-
所有者との取引等						
配当	-	-	△2,413	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	10	-	-	-	-
自己株式の取得	-	-	-	△0	-	-
自己株式の処分	-	△42	-	42	-	-
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	-	6	-	△6	-
その他の増減	-	-	△26	-	-	-
所有者との取引等合計	-	△32	△2,433	42	△6	-
期末残高	14,494	4,406	146,474	△972	6,722	-

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	合計			
期首残高	10,858	18,392	186,257	8,616	194,874
四半期包括利益					
四半期損失(△)	-	-	△1,037	526	△511
その他の包括利益	10,349	9,545	9,545	40	9,585
四半期包括利益合計	10,349	9,545	8,507	566	9,073
所有者との取引等					
配当	-	-	△2,413	△277	△2,691
株式に基づく報酬取引	-	-	10	-	10
自己株式の取得	-	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	-	0	-	0
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	-	△6	-	-	-
その他の増減	-	-	△26	△6	△33
所有者との取引等合計	-	△6	△2,429	△284	△2,714
期末残高	21,208	27,931	192,334	8,899	201,233

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益又は損失(△)	△2,108	2,743
減価償却費及び償却費	8,702	9,216
減損損失	112	228
受取利息及び受取配当金	△1,153	△1,775
支払利息	128	169
段階取得に係る差損益(△は益)	-	132
固定資産売却損益(△は益)	58	△382
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	5,846	△7,417
棚卸資産の増減額(△は増加)	△14,603	△20,027
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	3,742	3,940
引当金の増減額(△は減少)	△839	△160
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	148	△96
為替差損益(△は益)	88	909
その他	△545	△666
小計	△422	△13,186
利息及び配当金の受取額	1,102	1,547
利息の支払額	△141	△168
法人所得税の支払額	△2,030	△2,682
その他	△60	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,553	△14,490
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△2,299	27,199
有形固定資産及び無形資産の取得による 支出	△4,925	△7,162
有形固定資産及び無形資産の売却による 収入	93	384
投資有価証券の取得による支出	△66	△76
投資有価証券の売却による収入	1,175	16
貸付けによる支出	△1	△8
貸付金の回収による収入	6	120
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得 による支出	△120	△1,413
その他	△2	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,139	19,049

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	9,000	△1,400
長期借入れによる収入	5,000	13,000
長期借入金の返済による支出	△9,255	△5,900
リース負債の返済による支出	△1,505	△1,472
非支配持分への配当金の支払額	△258	△408
自己株式の純増減額(△は増加)	0	0
配当金の支払額	△2,413	△2,415
社債の償還による支出	-	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	567	1,392
現金及び現金同等物に係る換算差額	723	589
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,401	6,540
現金及び現金同等物の期首残高	41,650	24,796
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,248	31,337

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(報告企業)

日本精機株式会社(以下「当社」という。)は日本国に所在する企業であります。当第3四半期連結会計期間(2022年10月1日から2022年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日から2022年12月31日まで)の要約四半期連結財務諸表は、当社及びその子会社(以下「当社グループ」という。)から構成されております。当社グループは車載部品事業、民生部品事業、樹脂コンパウンド事業、ディスプレイ事業、自動車販売事業を主な事業としております。

(作成の基礎)

(1) IFRSに準拠している旨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、国際会計基準第34号「期中財務報告」に準拠して作成しております。当社は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)第1条の2に掲げる「指定国際会計基準特定会社」の要件をすべて満たしているため、同第93条の規定を適用しております。

(2) 測定的基础

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、公正価値で測定される特定の金融商品等を除き、取得原価に基づき計上しております。

(3) 機能通貨及び表示通貨

当社グループの要約四半期連結財務諸表は、当社の機能通貨である日本円(百万円単位、単位未満切捨て)で表示しております。

(重要な会計方針)

当社グループが本要約四半期連結財務諸表において適用する重要な会計方針は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した会計方針と同様であります。なお、当社及び一部の国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間から、グループ通算制度を適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は次のとおりであります。

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	122,280	9,248	6,592	1,157	16,177	155,456	5,252	160,709	—	160,709
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	1,146	—	7	1,154	7,516	8,670	△8,670	—
計	122,280	9,248	7,739	1,157	16,185	156,610	12,769	169,379	△8,670	160,709
セグメント利益又は 損失(△)	△5,598	162	375	147	635	△4,278	972	△3,305	△475	△3,781
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,801
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△128
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△2,108

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△475百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	要約四半 期連結損 益計算書 計上額 (注)3
	車載部品 事業	民生部品 事業	樹脂コン パウンド 事業	ディスプ レイ事業	自動車 販売事業	計				
売上収益										
外部顧客への売上収益	156,631	14,209	6,460	579	16,600	194,481	5,043	199,525	—	199,525
セグメント間の 内部売上収益 又は振替高	—	—	1,204	—	9	1,213	8,822	10,035	△10,035	—
計	156,631	14,209	7,664	579	16,609	195,695	13,866	209,561	△10,035	199,525
セグメント利益又は 損失(△)	△571	1,151	122	△692	820	830	740	1,571	△17	1,553
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1,775
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△586
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,743

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、ソフトウェアの開発販売、受託計算等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△17百万円は、セグメント間取引消去等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。